
プリンタ設定ツール説明書

目 次

1 はじめに.....	1
2 インストール方法.....	3
3 プリンタ設定ツール操作方法.....	7
3.1 プリンタ設定ツールの起動.....	7
3.2 プリンタ設定ツール画面.....	8
3.3 プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合.....	9
3.3.1 USBインタフェースの場合.....	9
3.3.2 LANインタフェースの場合.....	10
3.3.3 RS-232Cインタフェースの場合.....	11
3.3.4 IEEE1284インタフェースの場合.....	12
3.4 プリンタ設定ツールでプリンタ本体の設定を行う場合.....	13
3.4.1 プリンタ本体の動作設定を設定する場合.....	13
3.5 設定ファイルを開きプリンタ設定ツールへ読み込む場合.....	28
3.6 プリンタ設定ツールの設定をファイルへ保存する場合.....	29
3.6.1 上書き保存の場合.....	29
3.6.2 名前をつけて保存の場合.....	29
3.7 プリンタ設定ツールとプリンタファームウェアバージョンの表示を行う場合.....	30
3.7.1 プリンタのファームウェアバージョンを表示する場合.....	30
3.7.2 プリンタ設定ツールのバージョンを表示する場合.....	30
3.8 プリンタファームウェアのダウンロードを行う場合.....	31
3.8.1 ファームダウンロード受信間隔設定を行う場合.....	31
3.8.2 ファームダウンロードを行う場合.....	31
4 注意事項.....	34

プリンタ設定ツール

1 はじめに

プリンタ設定ツールはプリンタの動作設定や情報取得を行うソフトウェアです。

本書では以下に示す機種種のプリンタ設定ツールに関して説明しています。

SCANTRONICS シリーズ	SR400 シリーズ	SR408/412/424
	MR400e シリーズ	MR400e/410e
	MR600e シリーズ	MR600e/610e
	-	MT/MR110w
	MT400e シリーズ	MT400e/410e
	M-48Pro シリーズ	M-48Pro8/12/24
SATOC シリーズ	TR400e シリーズ	TR400e/410e

プリンタ設定ツールには、x86 版(32 ビット OS 用)と x64 版(64 ビット OS 用)の 2 種類があります。

動作対象 OS は以下となります。

32 ビット OS : Windows XP / Vista / 7 / 8 / 8.1 / 10
Windows Server 2003 / 2008

64 ビット OS : Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 / 11
Windows Server 2008 / 2008 R2 / 2012 / 2012 R2 / 2016 / 2019 / 2022

※ ARM 版 Windows は動作対象外となります。

※ Windows 10 以降および Windows Server 2016 以降の OS に対応しているプリンタ設定ツールは、以下の機種のみです。

- ・ MT400e シリーズ : MT400e/410e
- ・ M-48Pro シリーズ : M-48Pro8/12/24

※ x64 版のプリンタ設定ツールで USB インタフェースを使用できるのは以下の機種のみです。

- ・ M-48Pro シリーズ : M-48Pro8/12/24

本書では主に Windows 7 上における M-48Pro シリーズ用プリンタ設定ツールの画面を使用しています。そのため、実際にお使いになる OS、機種によっては画面構成が異なる場合がありますのでご了承ください。

プリンタ設定ツール

<M-48Pro シリーズで USB インタフェースを使用する場合>

M-48Pro シリーズで USB インタフェースを使用する場合は、以下の点にご留意ください。

i) M-48Pro シリーズのファームウェアが Ver. 11.00.07.00 より古い場合*

- ①32 ビット OS 環境(32 ビット OS 用プリンタ設定ツール)でしか USB インタフェースは使用できません。
- ②プリンタ設定ツールを使用する前に、予め USB インタフェースを使用する構成でプリンタドライバをインストールしておく必要があります。インストール手順は別紙「プリンタドライバ説明書 (第 6 版 以降)」をご参照ください。

※Ver. 11.00.07.00 の 1 つ前のバージョンは Ver. 11.00.06.02 です。

ii) M-48Pro シリーズのファームウェアが Ver. 11.00.07.00 以降の場合

- ①32 ビット OS/64 ビット OS のいずれの環境でも USB インタフェースを使用できます。プリンタ設定ツールは Ver. 14.0.1.10 以降を使用する必要があります。
- ②予めプリンタドライバをインストールしておかなくても USB インタフェースを使用することができます。ただしプリンタドライバも使用する場合は、プリンタ設定ツールを使用する前に、予め USB インタフェースを使用する構成でプリンタドライバをインストールしておいてください。インストール手順は別紙「プリンタドライバ説明書 (第 6 版 以降)」をご参照ください。

ファームウェア Ver. は、プリンタ起動時に LCD に表示されます。

プリンタ設定ツール

2 インストール方法

[SATOダウンロード・サイト](#)から、ご使用になる機種に対応したプリンタ設定ツールをダウンロードしてください。

ダウンロードしたファイルは zip 形式で圧縮されておりますので解凍してください（操作例：ファイルを右クリックして「すべて展開(T)...」を選択）※。

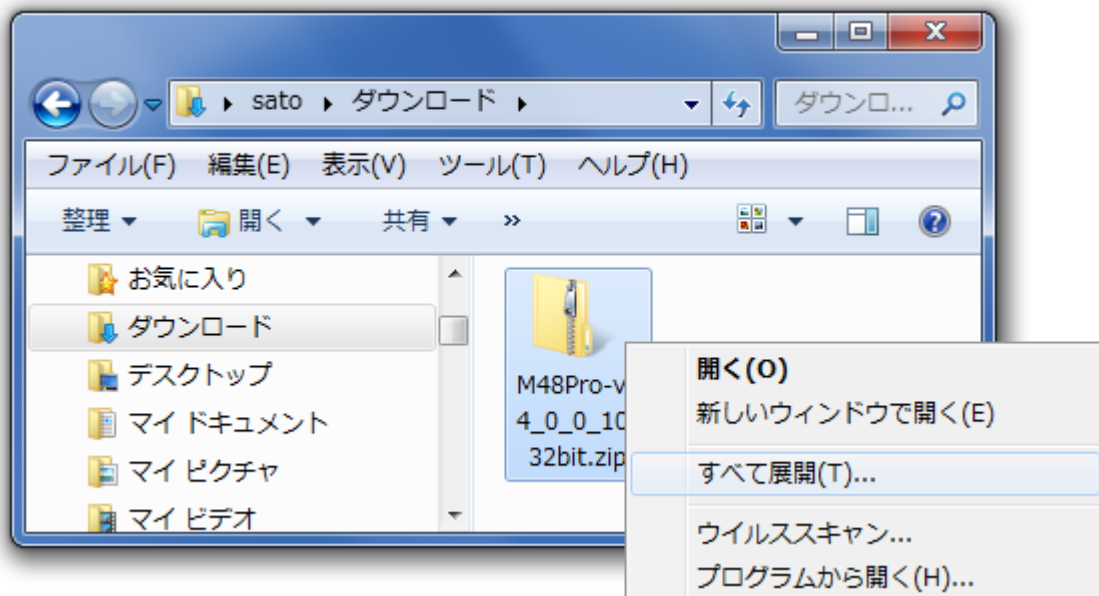


図 2.1 ダウンロードした zip ファイルの解凍操作例

※ 機種によっては自己解凍形式（拡張子：exe）で圧縮されている場合があります。自己解凍形式の場合はファイルをダブルクリックすることで解凍できます。

解凍後、インストーラを起動してください。

表 2.1 に各機種のインストーラのファイル名を示します。

表 2.1 インストーラのファイル名

機種	x86 版(32 ビット OS 用)	x64 版(64 ビット OS 用)
SR400 シリーズ	AppInst_SR400_x86.exe	AppInst_SR400_x64.exe
MR400e シリーズ	AppInst_MR400e_x86.exe	AppInst_MR400e_x64.exe
MR600e シリーズ	AppInst_MR600e_x86.exe	AppInst_MR600e_x64.exe
MT/MR110w	AppInst_MR110w_x86.exe	AppInst_MR110w_x64.exe
MT400e シリーズ	AppInst_MT400e_x86.exe	AppInst_MT400e_x64.exe
M-48Pro シリーズ	AppInst_M48Pro_x86.exe	AppInst_M48Pro_x64.exe
TR400e シリーズ	AppInst_TR400e_x86.exe	AppInst_TR400e_x64.exe

プリンタ設定ツール

インストーラを起動すると以下の画面が表示されます。

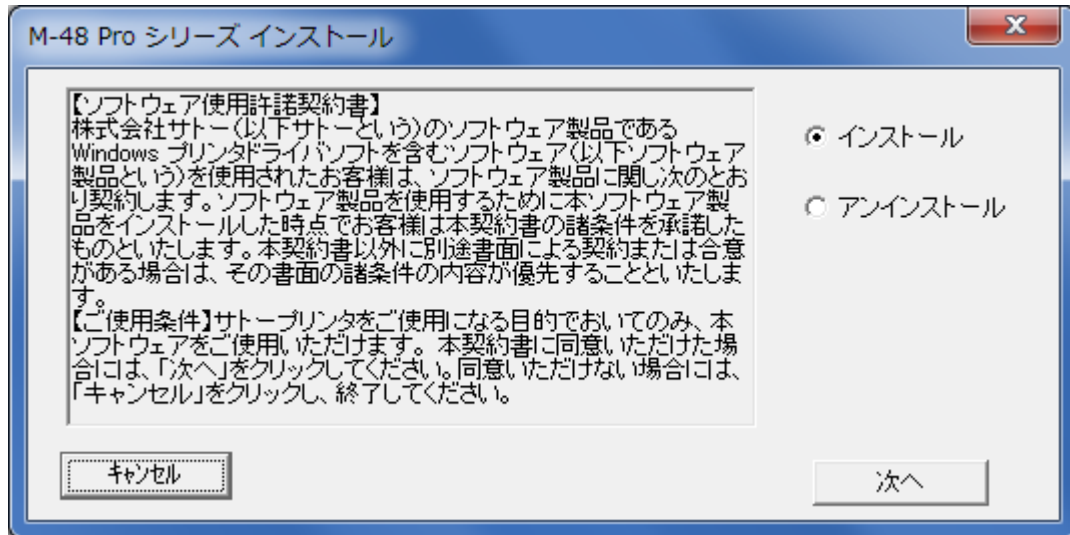


図 2.2 インストーラ起動画面

「インストール」をチェックし、「次へ」をクリックしてください。

※既にインストール済みのプリンタ設定ツールをアンインストールする場合は、「アンインストール」をチェックし、「次へ」をクリックすることでアンインストールが実行されます。

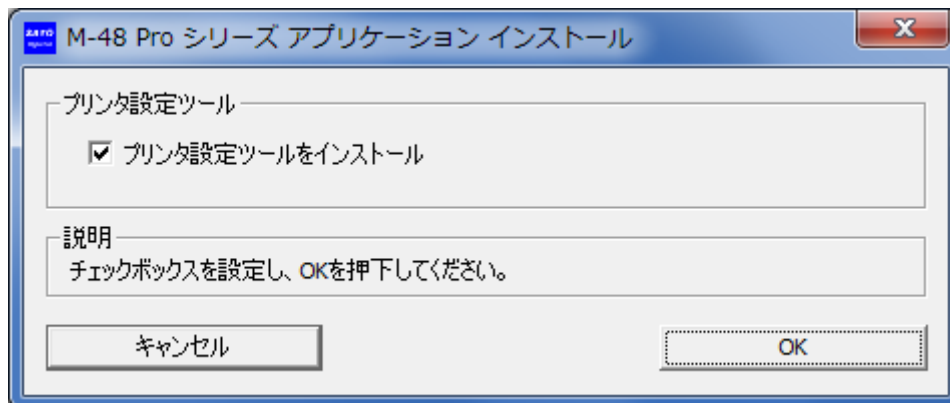


図 2.3 インストーラ確認画面

「プリンタ設定ツールをインストール」をチェックし、「OK」をクリックしてください。プリンタ設定ツールがインストールされた後、以下ダイアログが表示されますので、Windows を再起動してください。

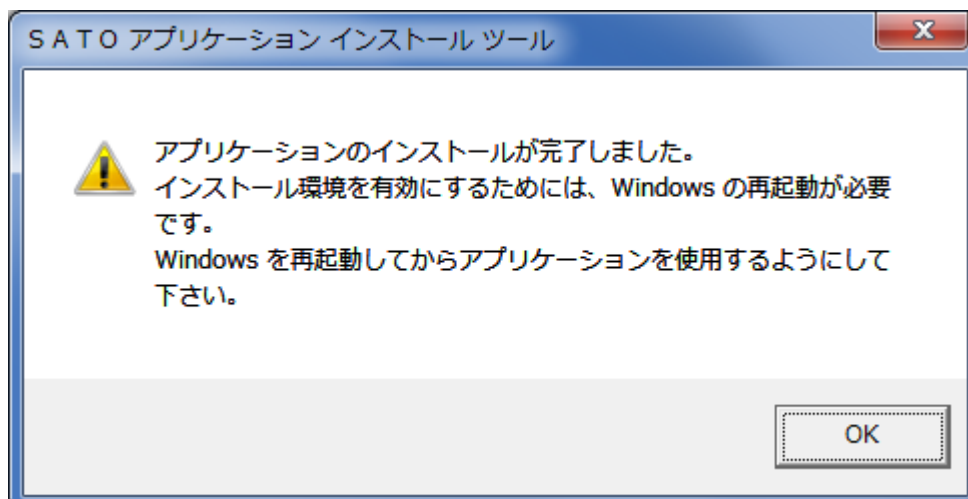


図 2.4 インストール完了画面

プリンタ設定ツール

Windows 再起動後、スタートメニューに「SATO MR シリーズ ユーティリティソフト」が登録されておりますので、その中の「プリンタ設定ツール M48」を選択してください。プリンタ設定ツールが起動します。

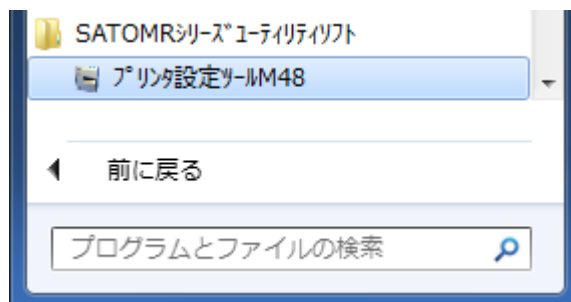


図 2.5 スタートメニューへの登録

表 2.2 に、各機種において、スタートメニューに登録されるフォルダ名称を示します。

表 2.2 スタートメニュー登録フォルダ名称

機種	登録フォルダ名称
MR400e/410e	SATO MR シリーズ ユーティリティソフト
MR600e/610e	SATO MR シリーズ ユーティリティソフト
SR408/412/424	SATO SR Series Utility
MT400e/410e	SATO MR シリーズ ユーティリティソフト
MT/MR110w	SATO MR シリーズ ユーティリティソフト
M-48Pro8/12/24	SATO MR シリーズ ユーティリティソフト
TR400e/410e	SATO SATOCe シリーズ ユーティリティソフト

プリンタ設定ツールの操作方法に関しましては「[3 プリンタ設定ツール操作方法](#)」をご参照ください。

[補足説明]

1. プリンタ設定ツールをインストールすることなく、プリンタ設定ツールの実行ファイルをダブルクリックして直接起動することも可能です。表 2.3 に各機種のプリンタ設定ツールの実行ファイル名を示します。

表 2.3 プリンタ設定ツールの実行ファイル名

機種	x86 版(32 ビット OS 用)	x64 版(64 ビット OS 用)
MR400e/410e	PrtSetTool_MR_x86.exe	PrtSetTool_MR_x64.exe
MR600e/610e	PrtSetTool_MR600e_x86.exe	PrtSetTool_MR600e_x64.exe
SR408/412/424	PrtSetTool_SR_x86.exe	PrtSetTool_SR_x64.exe
MT400e/410e	PrtSetTool_MT_x86.exe	PrtSetTool_MT_x64.exe
MT/MR110w	PrtSetTool_MTMR110w_x86.exe	PrtSetTool_MTMR110w_x64.exe
M-48Pro8/12/24	PrtSetTool_M48_x86.exe	PrtSetTool_M48_x64.exe
TR400e/410e	PrtSetTool_TR_x86.exe	PrtSetTool_TR_x64.exe

2. アクセサリ CD をご使用になる場合は、以下手順をご参照ください。
※現在アクセサリ CD の提供は行っておりません。

プリンタ設定ツール

※以下手順は「SR400 シリーズ」を例に説明しております。

<アクセサリ CD からプリンタドライバをインストールし起動する場合>

- ① 「AccInstall.exe」を起動し、「MENU」から「スキャントロにクス プリンタ」を選択し、「次へ」をクリックします。
- ② 「プリンタドライバ」をクリックします。
- ③ 「MODEL」から「SR408/412/424」を選択し、「インストール」をクリックしてプリンタドライバとプリンタ設定ツールのインストールを実行します。
- ④ Windows のスタートメニューに「SATO SR Series Utility」が登録されますので、その中の「Printer Setting Tool SR」を選択してください。

<アクセサリ CD からプリンタ設定ツールを起動する場合>

- ① 「AccInstall.exe」を起動し、「MENU」から「スキャントロにクス プリンタ」を選択し、「次へ」をクリックします。
- ② 「ユーティリティ」をクリックします。
- ③ 「SR408/412/424 プリンタ設定ツール」を選択し、「起動」をクリックします。

3 プリンタ設定ツール操作方法

3.1 プリンタ設定ツールの起動

複数の機種が存在するプリンタの場合は、プリンタ設定ツールを起動すると以下のダイアログが表示されます。ご使用のプリンタを選択し、①[次へ]をクリックしてください。

プリンタ設定ツールを終了する場合は②「終了」をクリックしてください。

※ご使用のプリンタを確認して機種を間違えないように選択してください。

※MT/MR110w は 1 機種のため図 3.1 は表示されず、図 3.2 プリンタ設定ツール画面が表示されます。

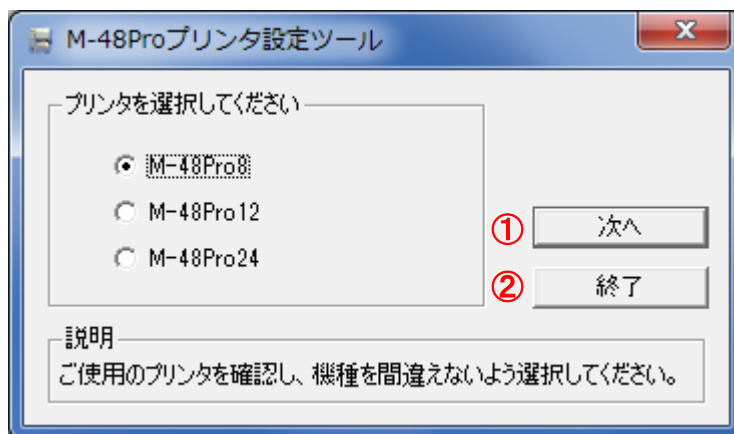


図 3.1 プリンタ選択画面

プリンタ設定ツール

3.2 プリンタ設定ツール画面

「[図3.1 プリンタ選択画面](#)」でプリンタの機種を選択し「次へ」をクリックすると以下の画面が表示されます。

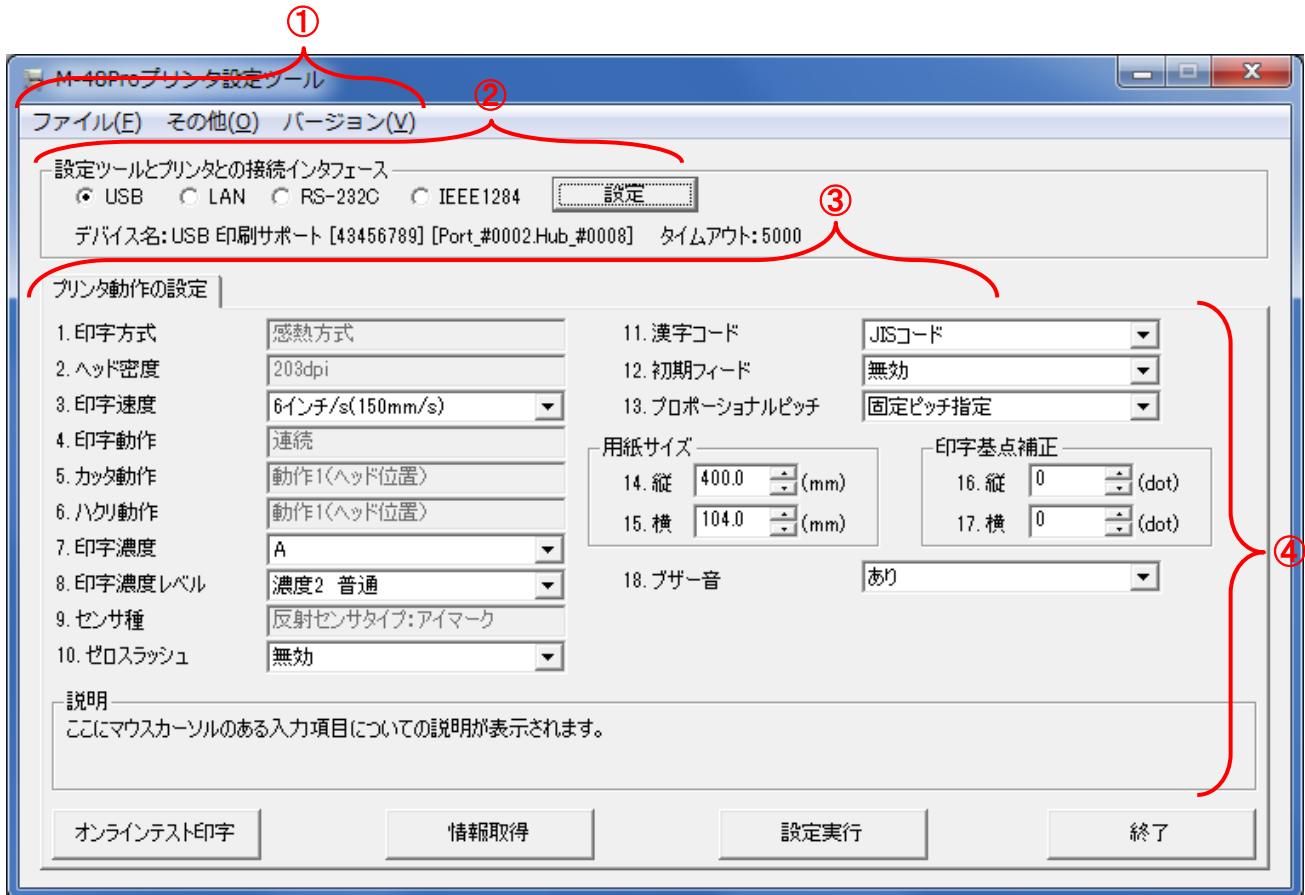


図 3.2 プリンタ設定ツール画面

①プリンタ設定ツールのメニューとなります。

詳細は「[3.5 設定ファイルを開きプリンタ設定ツールへ読み込む場合](#)」をご参照ください。

②プリンタ設定ツールとプリンタとの接続インタフェースの設定を行います。

詳細は「[3.3 プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合](#)」をご参照ください。

③プリンタの各設定をタブで分類しています。

プリンタ動作の設定は「[3.4 プリンタ設定ツールでプリンタ本体の設定を行う場合](#)」をご参照ください。

各タブに設定項目、情報取得ボタン、設定実行ボタン、終了ボタンが表示されます。

詳細は各タブの詳細説明を参照してください。

プリンタ設定ツール

3.3 プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合

図 3.2 ②の「設定ツールとプリンタとの接続インタフェース」の中からプリンタとパソコンを接続しているインタフェースを選択し、「設定」をクリックします。

選択したインタフェースごとの詳細な説明は下記を参照してください。

(1) USB の場合は「[3.3.1 USBインタフェースの場合](#)」をご参照ください。

※x64 版では、「MT400e シリーズ / M-48Pro シリーズ」以外の機種は USB インタフェースを選択できません。

(2) LAN の場合は「[3.3.2 LANインタフェースの場合](#)」をご参照ください。

(3) RS-232C の場合は「[3.3.3 RS-232Cインタフェースの場合](#)」をご参照ください。

(4) IEEE1284 の場合は「[3.3.4 IEEE1284インタフェースの場合](#)」をご参照ください。

3.3.1 USB インタフェースの場合

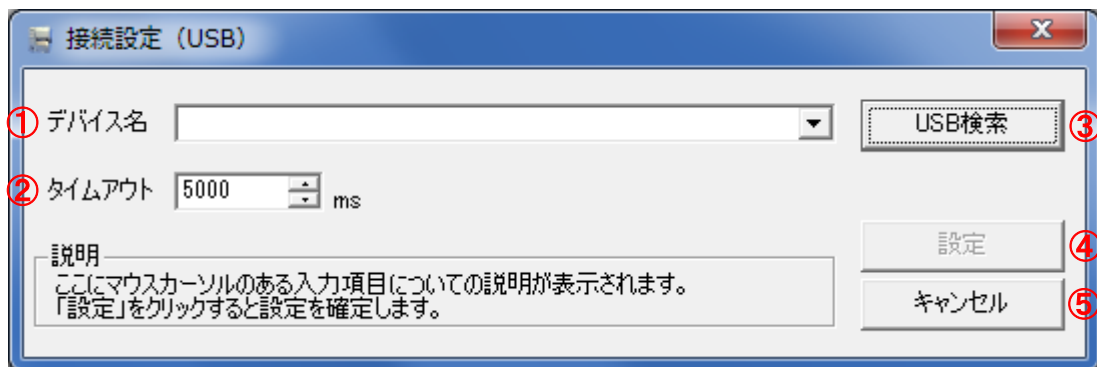


図 3.3.1 接続設定 (USB) 画面

- (1) ③の「USB 検索」をクリックすると、①の「デバイス名称」に通信に使用可能なデバイスが表示されます。
- (2) ④の「設定」をクリックすると通信の確認を行った後、画面を閉じます。
- (3) ⑤の「キャンセル」をクリックすると、設定内容を確定せずに画面を閉じます。

※ 通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。

※ ②の「タイムアウト」は通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更を行ってください。

プリンタ設定ツール

3.3.2 LAN インタフェースの場合

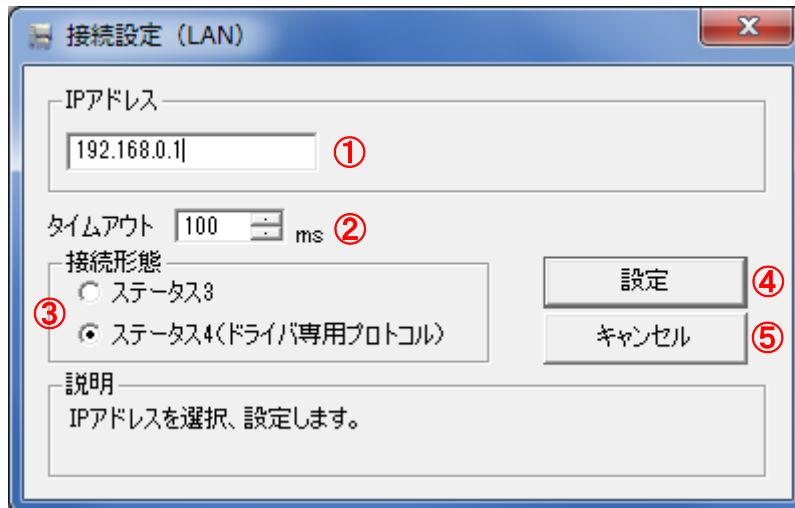


図 3.3.2 接続設定 (LAN) 画面

- (1) ①の「IP アドレス」にプリンタに設定された IP アドレスを設定します。
- (2) ③にプリンタの通信プロトコルを設定します。
- (3) 以上の設定が完了したら、④「設定」をクリックします。「設定」をクリックすると通信の確認を行います。
- (4) ⑤の「キャンセル」をクリックすると、設定内容を確定せずに画面を閉じます。

※通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。

※②の「タイムアウト」は通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更を行ってください。

プリンタ設定ツール

3.3.3 RS-232C インタフェースの場合

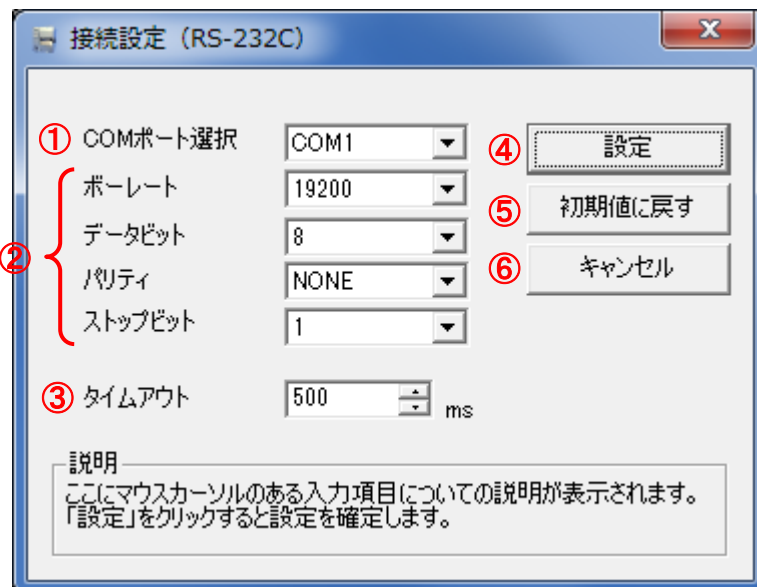


図 3.3.3 接続設定 (RS-232C)

- (1) ①の「COM ポート選択」にコンピュータで使用する RS-232C 接続の COM ポート番号を選択します。通常は「COM1」となります。
- (2) ②にプリンタと同じ通信設定(ボーレート、データビット、パリティ、ストップビット)をセットします。初期値は19200、8、NONE、1です。
- (3) 以上の設定が完了したら、④の「設定」をクリックします。「設定」をクリックすると通信の確認を行います。
- (4) 設定項目の表示を初期値に戻したい場合は「初期値に戻す」をクリックしてください。
- (5) ⑥の「キャンセル」をクリックすると、設定内容を確定せずに画面を閉じます。

※通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。

※③の「タイムアウト」については通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更を行ってください。

プリンタ設定ツール

3.3.4 IEEE1284 インタフェースの場合

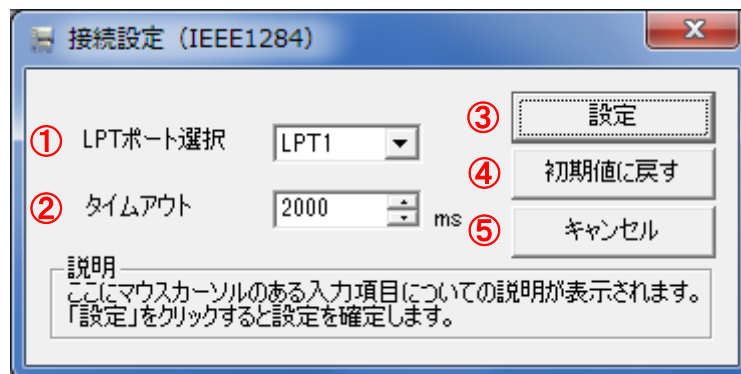


図 3.3.4 接続設定 (IEEE1284)

- (1) ①の「LPT ポート選択」にコンピュータで使用する IEEE1284 (パラレル) 接続の LPT ポート番号を選択します。通常は「LPT1」となります。
- (2) ③の「設定」をクリックします。「設定」をクリックすると通信の確認を行います。
- (3) 設定項目の表示を初期値に戻したい場合は、④の「初期値に戻す」をクリックしてください。
- (4) ⑤の「キャンセル」をクリックすると、設定内容を確定せずに画面を閉じます。

※通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。

※②の「タイムアウト」は通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更を行ってください。

プリンタ設定ツール

3.4 プリンタ設定ツールでプリンタ本体の設定を行う場合

プリンタ本体へ設定を行うための各タブの設定項目と設定方法を説明します。

3.4.1 プリンタ本体の動作設定を設定する場合



図 3.4.1 プリンタ動作の設定画面

- (1) 「プリンタ動作の設定」タブを開きます。
- (2) ③の「情報取得」をクリックし、現在プリンタに設定されている値を取得します。
- (3) ①の画面内の設定項目の値を選択、入力します。
※設定項目の種類、範囲は機種ごとに異なります。
- (4) ④の「設定実行」をクリックすると、プリンタ本体に①の設定内容を設定します。
- (5) 表示されたメッセージに従いプリンタ本体の電源を OFF/ON します。
- (6) ③の「情報取得」をクリックすると、プリンタに設定されている値を取得します。設定した設定内容と相違がないことを確認します。
- (7) ②の「オンラインテスト印字」をクリックすると、プリンタに設定されている値が記載されたラベルが発行されます。
- (8) プリンタ設定ツールを終了する場合は、⑤の「終了」をクリックします。

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-1 プリンタ動作の設定項目詳細 (MR400e/410e) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	熱転写方式	感熱方式 熱転写方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	203dpi (MR400e)	203dpi
		305dpi (MR410e)	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	4 インチ/s (150mm/s)	3~6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの種類によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット、ハクリ、ティアオフ
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 「4. 印字動作」がカットの際に有効となり設定することが出来ます。	動作1(ヘッド位置)	動作1 (ヘッド位置) 動作2 (カット位置) 動作3 (バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 「4. 印字動作」がハクリの際に有効となり設定することが出来ます。	動作1(ヘッド位置)	動作1 (ヘッド位置) 動作2 (ハクリ位置) 動作3 (バックフィードなし)
7. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A
8. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度3 (MR400e)	濃度1 薄い ~ 濃度5 濃い
		濃度4 (MR410e)	
9. センサ種	プリンタのセンサ種を設定します。	反射センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ: アイマーク、 透過センサタイプ: ギャップ、

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-1 プリンタ動作の設定項目詳細 (MR400e/410e) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
10. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
11. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
12. プロポーションナルピッチ	プリンタのプロポーションナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーションナル指定
13. 用紙サイズ：縦	プリンタの用紙サイズ：縦を設定します。	400.0mm	0.1~400.0mm
14. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	104.0mm	0.1~104.0mm
15. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-792~792dot
16. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-792~792dot
17. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	なし、あり

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-2 プリンタ動作の設定項目詳細 (MR600e/610e) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	感熱方式	感熱方式 熱転写方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	MR600e: 203dpi	203dpi
		MR610e: 305dpi	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	6 インチ/s (150mm/s)	4 インチ/s 6 インチ/s 8 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの種類によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット、ティアオフ、 ハクリ
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 「4. 印字動作」がカットの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (カット位置) 動作 3 (バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 「4. 印字動作」がハクリの際に有効となり設定することが出来ます。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置) 動作 2 (ハクリ位置) 動作 3 (バックフィードなし)
7. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A
8. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 2	濃度 1 薄い ~ 濃度 3 濃い

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-2 プリンタ動作の設定項目詳細 (MR600e/610e) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
9. センサ種	プリンタのセンサ種を設定します。	反射センサタイプ: アイマーク 透過センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ: アイマーク、 透過センサタイプ: ギャップ
10. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
11. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JISコード	JISコード、シフト-JISコード、Unicode
12. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
13. プロポーションナルピッチ	プリンタのプロポーションナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーションナル指定
14. 用紙サイズ: 縦	プリンタの用紙サイズ: 縦を設定します。	400.0mm	0.1~400.0mm
15. 用紙サイズ: 横	プリンタの用紙サイズ: 横を設定します。	152.0mm	0.1~152.0mm
		165.3mm	0.1~165.3mm
16. 印字基点補正: 縦	プリンタの印字基点補正: 縦を設定します。	0dot	-792~792dot
17. 印字基点補正: 横	プリンタの印字基点補正: 横を設定します。	0dot	-792~792dot
18. ラベル間ギャップ	プリンタのラベル間のギャップサイズを設定します。	MR600e: 24dot	8~64dot
		MR610e: 36dot	12~96dot
19. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-3 プリンタ動作の設定項目詳細 (SR400) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	熱転写方式	感熱方式 熱転写方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	SR408:203dpi	203dpi
		SR412:305dpi	305dpi
		SR424:609dpi	609dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	SR408/412: 4 インチ/s (100mm/s)	SR408/SR412: 2~12 インチ/s
		SR424: 3 インチ(75mm/s)	SR424: 2~6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの種類によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット、ティアオフ、 ハクリ、ノンセパ
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 「4. 印字動作」がカットの際に有効となり設定することが出来ます。	動作1(ヘッド位置)	動作1(ヘッド位置)、 動作2(カット位置)、 動作3(バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 「4. 印字動作」がハクリの際に有効となり設定することが出来ます。	動作1(ヘッド位置)	動作1(ヘッド位置)、 動作2(ハクリ位置)
7. ノンセパ動作	プリンタのノンセパ動作を設定します。 「4. 印字動作」がノンセパの際に有効となり設定することが出来ます。	動作2(カット位置)	動作2(カット位置)、 動作3(バックフィード無し)
8. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
9. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度3 普通	濃度1 薄い ~ 濃度5 濃い

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-3 プリンタ動作の設定項目詳細 (SR400) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
10. センサ種	プリンタのセンサ種を設定します。	反射センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ:アイマーク、 透過センサタイプ:ギャップ、 センサ無視タイプ、 反射センサタイプ:アイマーク2
11. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
12. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード
13. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
14. プロポーションナルピッチ	プリンタのプロポーションナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーションナル指定
15. 用紙サイズ: 縦	プリンタの用紙サイズ:縦を設定します。	SG408R: 2500mm	0.1~2500.0mm
		SG412R: 1500mm	0.1~1500.0mm
		SG424R: 400mm	0.1~400.0mm
16. 用紙サイズ: 横	プリンタの用紙サイズ:横を設定します。	104mm	0.1~104.0mm
17. 印字基点補正: 縦	プリンタの印字基点補正:縦を設定します。	0dot	-792~792dot
18. 印字基点補正: 横	プリンタの印字基点補正:横を設定します。	0dot	-792~792dot
19. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-4 プリンタ動作の設定項目詳細 (MT400e/410e) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を表示します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	感熱方式	感熱方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 本ツール起動時、設定ファイル読み込み時に変更されます。 設定することは出来ません。	MT400e:203dpi	203dpi
		MT410e:305dpi	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	3 インチ/s (75mm/s)	2~6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット、ティアオフ、ハクリ
5. カット動作	プリンタのカット動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置)、 動作 2 (カット位置)、 動作 3 (バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置)、 動作 2 (ハクリ位置)、 動作 3 (バックフィード無し)
7. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
8. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 3	濃度 1 薄い ~ 濃度 5 濃い
9. センサ種	プリンタのセンサ種を表示します。プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	反射センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ:アイマーク、 透過センサタイプ:ギャップ

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-4 プリンタ動作の設定項目詳細 (MT400e/410e) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
10. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
11. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード
12. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
13. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーショナル指定
14. 用紙サイズ：縦	プリンタの用紙サイズ：縦を設定します。	400mm	0.1~400.0mm
15. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	104.0mm	0.1~104.0mm
16. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-792~792dot
17. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-792~792dot
18. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-5 プリンタ動作の設定項目詳細 (MT/MR110w) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	感熱方式	熱転写方式 感熱方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。	305dpi	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	4 インチ/s (100mm/s)	1.0~4.0 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。	連続	連続、ティアオフ、カット
5. カッタ動作	プリンタのカッタ動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置)、 動作 2 (カッタ位置)、 動作 3 (バックフィード無し)
6. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
7. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 3	濃度 1 薄い ~ 濃度 5 濃い
8. センサ種	プリンタのセンサ種を表示します。プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	反射センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ: アイマーク、 透過センサタイプ: ギャップ
9. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
10. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	シフト-JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード
11. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
12. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーショナル指定
13. 用紙サイズ: 縦	プリンタの用紙サイズ: 縦を設定します。	300.0mm	40.0~300.0mm
14. 用紙サイズ: 横	プリンタの用紙サイズ: 横を設定します。	266.7mm	125.0~266.7mm

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-5 プリンタ動作の設定項目詳細 (MT/MR110w) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
15. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-792~792dot
16. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-792~792dot
17. ラベル間ギャップ	プリンタのラベル間のギャップサイズを設定します。	36dot	12~96dot
18. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	なし、あり

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-6 プリンタ動作の設定項目詳細 (M-48Pro) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を設定します。	感熱方式	熱転写方式 感熱方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。	M-48Pro8:203dpi	203dpi
		M-48Pro12:305dpi	305dpi
		M-48Pro24:609dpi	609dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	6 インチ/s (150mm/s)	2, 4, 6, 8, 10 インチ/s
		6 インチ/s (150mm/s)	2, 4, 6, 8 インチ/s
		3 インチ/s (75mm/s)	2~6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。	連続	連続、ティアオフ、カット、ハクリ
5. カッタ動作	プリンタのカッタ動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置)、 動作 2 (カッタ位置)、 動作 3 (バックフィード無し)
6. ハクリ動作	プリンタのハクリ動作を設定します。 プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	動作 1 (ヘッド位置)	動作 1 (ヘッド位置)、 動作 2 (ハクリ位置)、 動作 3 (バックフィード無し)
7. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
8. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 2	濃度 1 薄い ~ 濃度 3 濃い
9. センサ種	プリンタのセンサ種を表示します。プリンタの DSW によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	反射センサタイプ: アイマーク	反射センサタイプ:アイマーク、 透過センサタイプ:ギャップ
10. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
11. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	シフト-JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード
12. 初期フィード	プリンタの初期フィードを設定します。	無効	無効、有効
13. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーショナル指定

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-6 プリンタ動作の設定項目詳細 (M-48Pro) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
14. 用紙サイズ：縦	プリンタの用紙サイズ：縦を設定します。	400.0mm	0.1~400.0mm
15. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	104.0mm	0.1~104.0mm
16. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-792~792dot
17. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-792~792dot
18. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-7 プリンタ動作の設定項目詳細 (TR400e/410e) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を表示します。 設定することは出来ません。	熱転写方式	熱転写方式 感熱方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 設定することは出来ません。	TR400e:203dpi	203dpi、
		TR410e:305dpi	305dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	6 インチ/s (150mm/s)	5~8 インチ/s
		5 インチ/s (125mm/s)	4~6 インチ/s
4. 印字動作	プリンタの印字動作を表示します。 プリンタの設定によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	連続	連続、カット
5. 印字拡張領域指定	プリンタの印字領域が標準か拡張かを表示します。 プリンタの設定によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	標準領域 (無効)	標準領域 (無効)、 拡張領域 (有効)
6. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	A	A~F
7. 印字濃度レベル	プリンタの印字濃度レベルを設定します。	濃度 2 普通	濃度 1 薄い ~ 濃度 3 濃い
8. センサ種	プリンタのセンサ種を表示します。プリンタの設定によって情報取得の際に変更されます。 設定することは出来ません。	タグセンタホール	タグセンタホール、タグ横ホール、タグ角R、タグアイマーク、ラベルギャップ、ラベルアイマーク、センサ無視タイプ
9. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
10. 漢字コード	プリンタの漢字コードを設定します。	シフト-JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード
11. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーショナル指定

プリンタ設定ツール

表 3-4-1-7 プリンタ動作の設定項目詳細 (TR400e/410e) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
12. 用紙サイズ：縦	プリンタの用紙サイズ：縦を設定します。	120.0mm	19.0~120.0mm
13. 用紙サイズ：横	プリンタの用紙サイズ：横を設定します。	80.0mm	32.0~80.0mm
14. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	あり、なし

プリンタ設定ツール

3.5 設定ファイルを開きプリンタ設定ツールへ読み込む場合

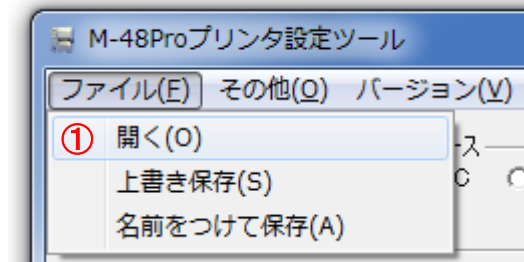


図 3.5.1 設定ファイルを開く画面

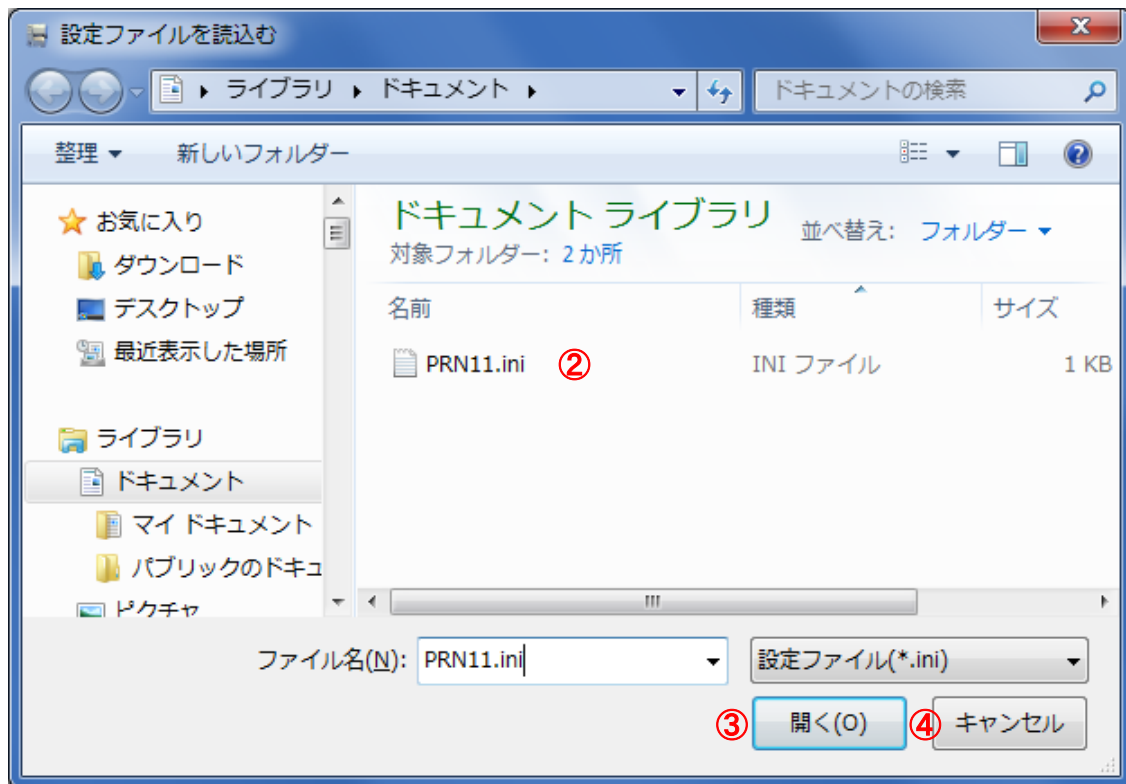


図 3.5.2 設定ファイルを開く画面

- (1) ①のメニューの「開く(O)」をクリックします。
- (2) プリンタ設定ツールの設定ファイルを開く場合は②から「設定ファイル(*.ini)」を選択します。
- (3) ③の「開く(O)」をクリックして設定ファイルを読み込みます。
- (4) 設定ファイルの読み込みを中止する場合は④の「キャンセル」をクリックします。

プリンタ設定ツール

3.6 プリンタ設定ツールの設定をファイルへ保存する場合

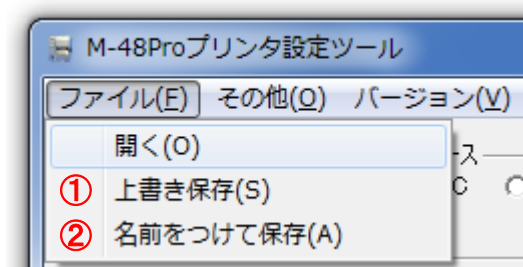


図 3.6.1 設定ファイルに保存する画面

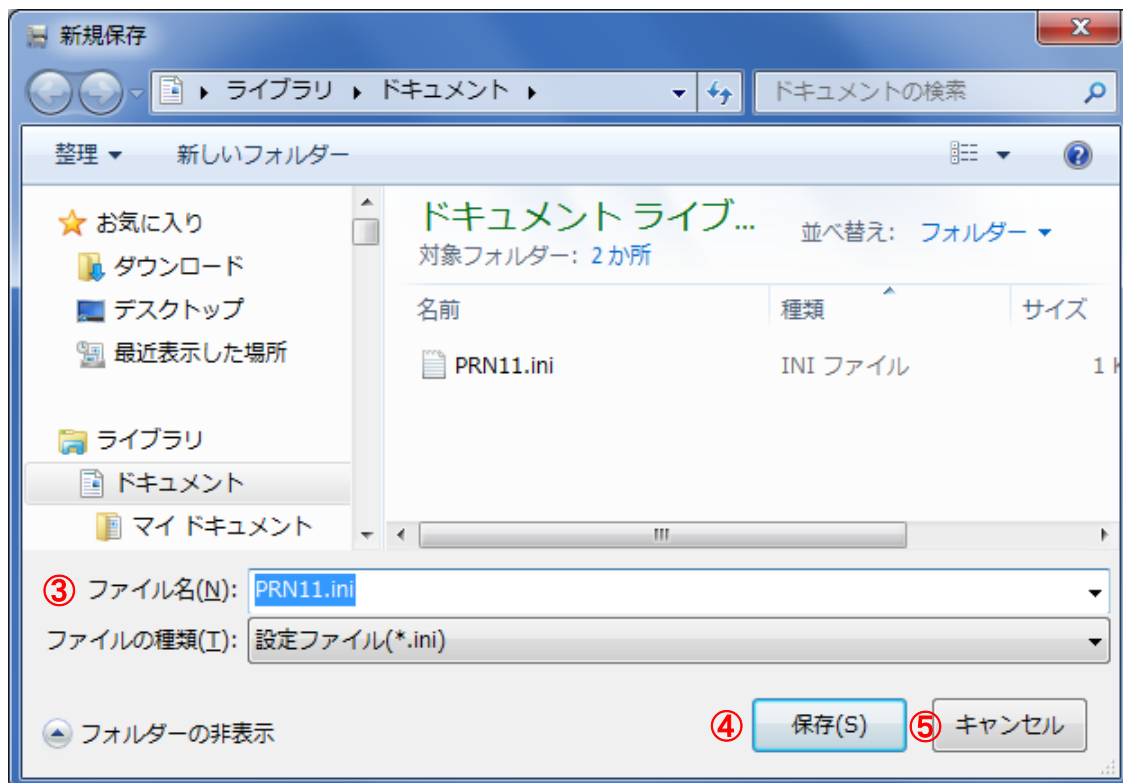


図 3.6.2 新規保存画面

3.6.1 上書き保存の場合

- (1) メニューの①「上書き保存(S)」をクリックします。あらかじめ設定ファイルを開き、読込んでおく必要があります。

3.6.2 名前をつけて保存の場合

- (1) メニューの②「名前をつけて保存(A)」をクリックします。
- (2) 設定ファイルを保存する場所を選択した後、③の「ファイル名」に設定ファイルの名前を入力します。
- (3) ④の「保存」をクリックして設定ファイルを保存します。
- (4) 設定ファイルの「名前をつけて保存(A)」を中止する場合は⑤の「キャンセル」をクリックします。

プリンタ設定ツール

3.7 プリンタ設定ツールとプリンタファームウェアバージョンの表示を行う場合

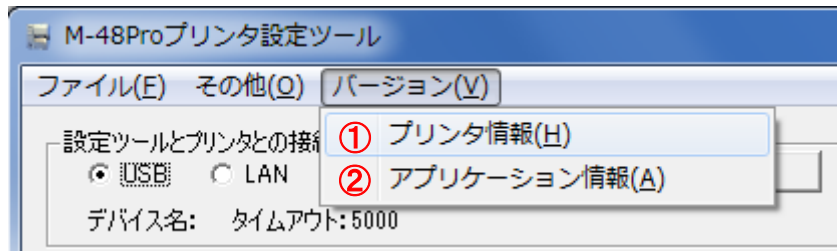


図 3.7.1 バージョン画面

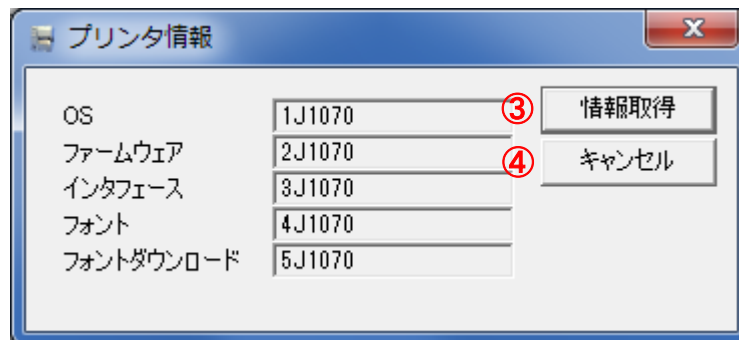


図 3.7.2 プリンタ情報画面



図 3.7.3 アプリケーション情報画面

3.7.1 プリンタのファームウェアバージョンを表示する場合

- (1) ①のメニューの「プリンタ情報(H)」をクリックします。
- (2) ③の「情報取得」をクリックするとプリンタのファームウェアバージョンを取得し、表示します。あらかじめ通信設定を行っておく必要があります。詳細は「[3.3 プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合](#)」をご参照ください。
- (3) 画面を閉じる場合は④の「キャンセル」をクリックします。

3.7.2 プリンタ設定ツールのバージョンを表示する場合

- (1) ②のメニューの「アプリケーション情報(A)」をクリックします。
- (2) 画面を閉じる場合は⑤の「OK」をクリックします。

プリンタ設定ツール

3.8 プリンタファームウェアのダウンロードを行う場合

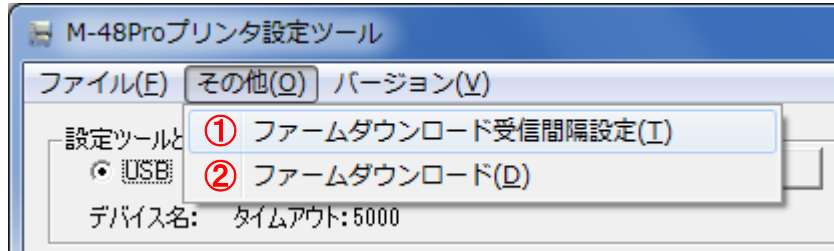


図 3.8.1 その他画面

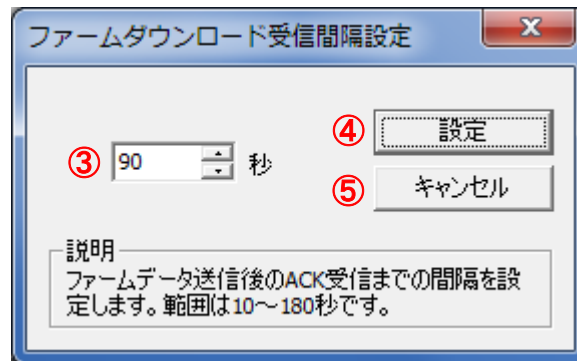


図 3.8.2 ファームダウンロード受信間隔設定

3.8.1 ファームダウンロード受信間隔設定を行う場合

- (1) ①のメニューの「ファームダウンロード受信間隔設定 (I)」をクリックします。
- (2) ③にてファームデータ送信後に受け取る ACK 受信までの間隔を入力し、④の「設定」をクリックします。通常、変更する必要はありません。
- (3) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは、⑤の「キャンセル」をクリックしてください。

3.8.2 ファームダウンロードを行う場合

- (1) 図 3.8.1 の②のメニューの「ファームダウンロード (D)」をクリックします。
- (2) 図 3.8.3 のメッセージに従い、プリンタをダウンロードモードにします。
- (3) ファームウェアファイルを選択して、⑥の「開く (O)」をクリックします。複数のファームウェアファイルを選択することも可能です。
- (4) 複数のファームウェアファイルを選択しダウンロードが完了した場合に次にダウンロードを行うファームウェアファイルがある場合、図 3.8.5 複数ダウンロード画面が表示されますのでメッセージに従ってください。
- (5) すべてのファームウェアファイルのダウンロードが完了すると図 3.8.6 ダウンロード完了画面が表示されます。メッセージに従い、プリンタを再起動してください。

プリンタ設定ツール

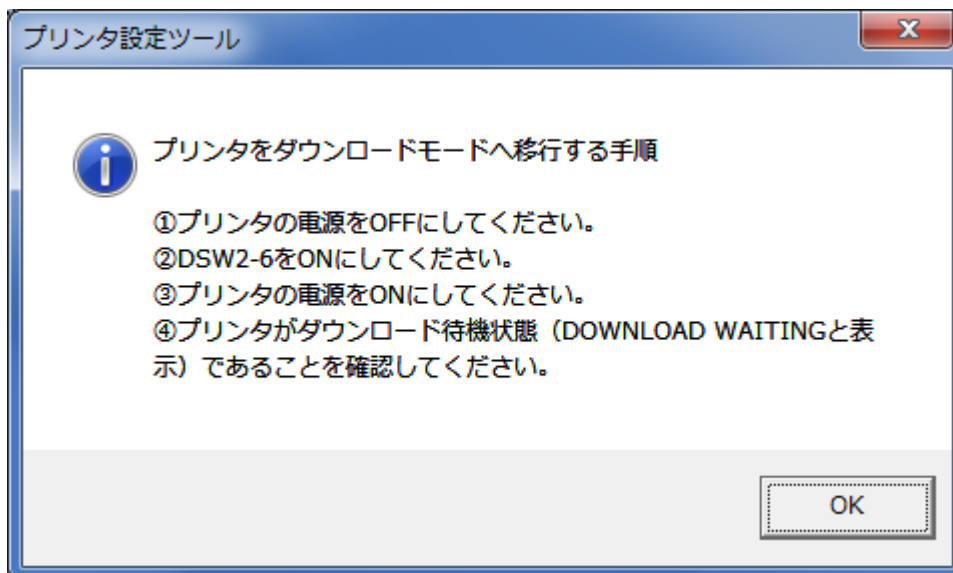


図 3. 8. 3 ダウンロード移行画面

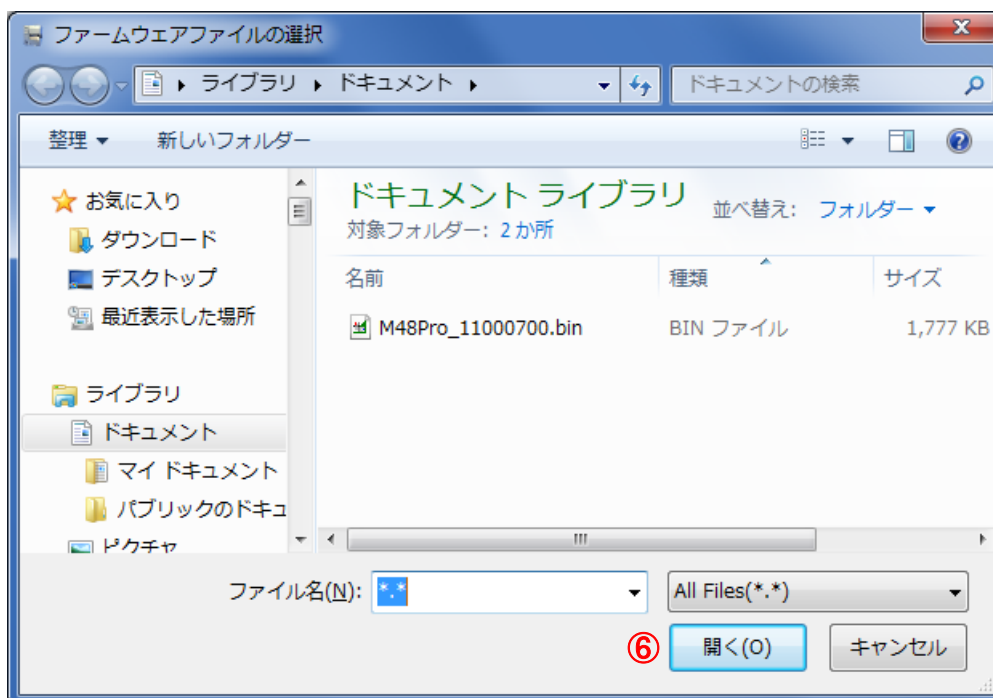


図 3. 8. 4 ファイル選択画面

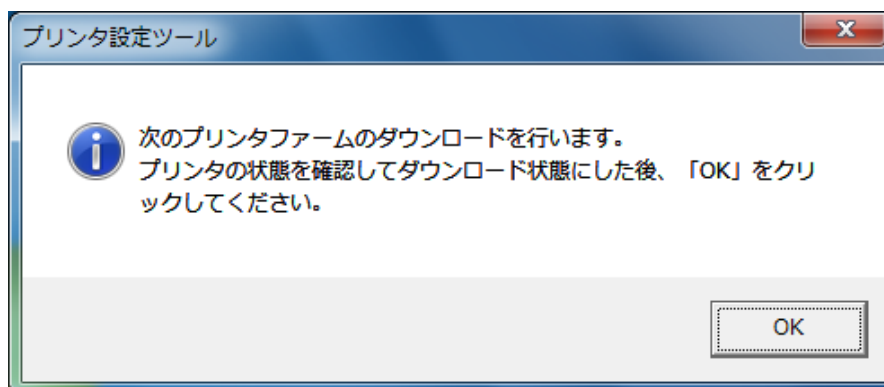


図 3. 8. 5 複数ダウンロード画面

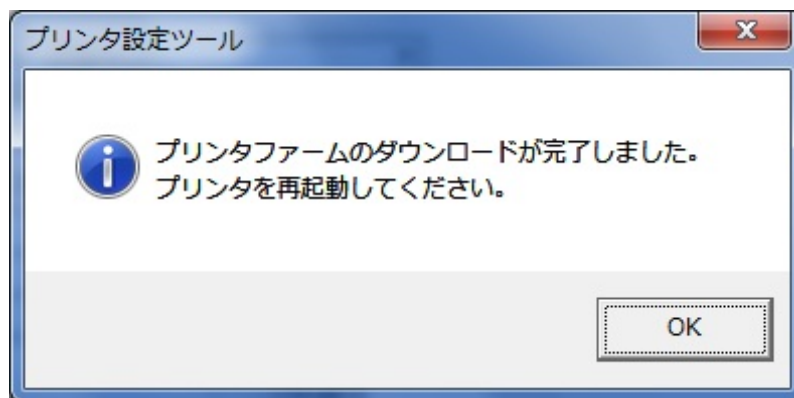


図 3.8.6 ダウンロード完了画面

4 注意事項

- プリンタ設定ツールは管理者権限のあるユーザーでご使用ください。
- プリンタ本体のインタフェースが LAN で通信プロトコルが「周期応答モード」の場合に情報取得を行う場合、タイミングによっては情報取得に失敗することがあります。本設定ツールを使う場合には、プリンタ本体の設定を「ステータス 5」もしくは、「ENQ 応答モード」にしてご使用ください。
- プリンタ本体の設定が「ステータス 5」の場合は「BCC OFF」に設定してください。